

未来に輝くために

城西小学校生徒指導部 平成24年 1月31日発行

☆☆ごあいさつ☆☆

2012年になりました。明けましておめでとうございます。本年も本校教育のために、どうぞ支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

第4号の発行です。前号までに、本校児童の生活指導上の課題についても触れてきました。今回もそのことについて、学校からのお願いを述べていきたいと思ひます。時には厳しい話も出てきますが、今きちんとおさえておくべきことばかりです。タイミングを逸すると、取り返しのつかない場合もあります。どうぞご理解いただき、家族間での話題にも取り上げて、すぐ実行に移してもらえれば幸いです。

＝ 自分の持ち物を大事に ＝

今までも学級便りなどをはじめ、様々な機会に取り上げられてきたと思ひますが、持ち物の管理についてのお話です。本校には第2校舎昇降口に、校内の落とし物コーナーが設けてあります。残念ながら、このコーナーに寄せられる持ち物がゼロになった日が未だかつてありません。担当の先生の方で、見やすく整理して提示してあるのですが、なかなか減りません。以下、担当の先生よりのメッセージを載せておきます。



「落とし物に無記名の物が多いので、子どもたちも自分の物か、判断がつかないようです。是非、持ち物に記名をお願いします。物を大切にできる子どもさんは、自分や友達のことも大切にできると思ひます。」

現在、大きな物で、スクールセーター13枚、ベスト4枚残っているそうです。記名してあっても、実はお下がりや、近所の卒業生の名前がそのまま、結局無記名と同じことになることがあります。鉛筆1本、消しゴム1個に至るまで、確実な記名をよろしくお願いいたします。

＝ 幼保小中連携会議 ＝

先日、本校に西山中や近隣の幼稚園・保育園の先生方が来校され、授業の様子を参観し、その後情報交換会を行いました。長年、定期的に行われているものです。ここで、小学校、中学校の義務教育9年間を通して豊かな人間形成を目指し、お互いに次のことを頑張っていこうと確認しました。一つは「あいさつ運動」です。本紙でも学校全体で取り組んでいる様子について以前お知らせしましたが、中学校でも毎朝行われており、よくあいさつをするようになってきている、との報告がありました。中学校へ取組をつなげられるように、本校でもさらに頑張っていきたいと思ひます。もう一つは、「無言掃除」です。昨年、本校で取り組んでいた様子を中学校との連絡会議で伝えたところ、中学校でも掃除への意識が高まったので校区全体でやりましょう、と昨年の初めに確認して取り組まれています。本校でも、全児童が静かにそれぞれの役割を持って、てきぱきと掃除に取り組む様子がよく見られるようになってきました。これからも末永く続く取組にしていきたいと思ひます。



＝ それぞれの学年では ＝

今回は、今年3年生に進級し、お兄さんお姉さんらしくなってきた2年生と、もうすぐ高学年の仲間入りをして学校を引っ張る存在になる4年生にお願いしました。普段見聞きすることのない学年の様子を知る機会になればと思ひます。

2年生の子どもたちの様子を見ていますと、困っている友達に声をかけたり、頑張っている友達を励ましたりなど思いやりのある行動ができるようになってきています。しかし、相手のことを考えずについ荒い言葉をつかってしまうことがあるようです。言葉は友達との関係を温かいものにしたり、寂しいものにしたりします。お互いの関係がよりよいものになるように、優しい言葉をつかって話してほしいと思ひます。

(2年 生徒指導部)

城西小学校で春から取り組んでいる「はき物並べ」と「あいさつ」。4年生もトイレのスリッパ並べに取り組んでいます。学級に「はき物並べ係」をつくってその子達が呼びかけたり、並べる度に記録をしていったり担任も声かけをよくしてきたりしたことで最近トイレのスリッパがきちんと並ぶようになってきました。

手ではき物を並べている姿を思い浮かべてください。今来た道にお辞儀をしているように見えますね。家に帰ってはき物を脱ぎ、きちんと手でそろえるときに、「今日も一日無事に過ごすことができました。今日出会ったすべての人にありがとうございます。」と、感謝の気持ちをもてる子に育てたいと思ひます。

(4年 生徒指導部)

＝ 地域指導の実態から ＝

生徒指導部の仕事の一つに、青少協の皆さんや他の小中高の先生方と協力して、子ども達の安全のために校区のパトロールを行う「地域指導」があります。今回と次回、担当の先生お二人に現状を報告していただきます。是非家庭でも話題にしてください。

子ども達の公園使用のマナーは概ね良好で、校区内の公園でもお菓子の空き箱やジュース缶等のゴミは殆ど見られません。すばらしい！！ひとつ気を付けてほしいのは、登校時です。四方池公園方面から登校する児童が、坂を上がってくる時、歩道からはみ出て車道の端を歩いている姿がよく見られます。命を守るため歩道を歩いてほしいです。

(地域指導担当)

＝ 読者の声 ＝

- ◎夏休み・冬休みに気を付けてほしいことの中で、私自身知らなかった項目があり、ドキッとしました。親も子どもと一緒に再確認する必要がありますね。
- ◎今までは学級便りで学校のことを知ることが多かったのですが、生活面を重点的に知ることができるこのような通信は良いと思ひます。疑問に感じることも学校とのやり取りがやりやすくなるような気がします。今後もぜひ続けてほしいです。

(文責：生徒指導部 土谷竜一)

キリトリ

ご意見・ご感想をお寄せください 年 お名前 ()